沖縄歯科衛生士学校

令和３年度　情報提供等への取組に関するガイドラインの項目と取組

１．学校の概要、目標及び計画

【教育理念・目的・目標】

《教育理念》

豊かな人間性を養い地域社会の健康と福祉に貢献できる歯科衛生士を育成する

《教育目標》

１．歯科医療の高度化と社会環境の変化に対応することのできる歯科衛生士
２．幅広い見識と豊かな人間性を有する歯科衛生士
３．高い倫理観を持つ歯科衛生士
４．資質向上に寄与することのできる歯科衛生士
５．多職種連携のできる歯科衛生士
６．科学的根拠に基づいた判断のできる歯科衛生士

《重点努力目標》

１．歯科衛生士としての必要な知識・技術を習得できるように学習意欲の向上を目指す
２．医療人としての責任感と使命感を養い向上心のある人材を育成する
３．歯科衛生士国家試験全員合格を目指す
４．施設設備の充実を図り環境整備を進める
５．自ら課題を探求し問題解決能力を身につけさせる

【学校名・校長名・所在地】

学校名　沖縄歯科衛生士学校
校　長　米須　敦子
所在地　沖縄県浦添市港川１－３６－３
連絡先　ＴＥＬ　０９８－８７７－０１６７
　　ＦＡＸ　０９８－８７７－０４００

【学校の沿革】

１９７５（昭和５０）年　沖縄県歯科医師会立　沖縄歯科衛生士学院として開校
１９８８（昭和６３）年　校名を「沖縄歯科衛生士学校」と変更、修業年限が２年となる
２００７（平成１９）年　修業年限が３年となる
２０１６（平成２８）年　「復職支援事業」開始
２０１８（平成３０）年　「沖縄県北部離島地域の歯科衛生士確保実証事業」を開始
２０１９（平成３１）年　「専門実践教育訓練指定講座」となる

２０１９（令和 元 ）年　高等教育「修学支援新制度」対象校となる
２０１９（令和 元 ）年　教育課程編成委員会・学校関係者評価委員会の設置

２．学科の教育

【課程入学者数、収容定員、在学生数】
医療専門課程　歯科衛生士科　修業年限３年
入学者数　４４名
収容定員　１３２名
在学生数　１３１名（3月１日現在）

【カリキュラム】
１年次

	教育内容	授業科目	必修・選択	単位数	時間数
基礎分野	科学的思考の基礎 人間と生活	生物	必修	2	３０
		化学	必修	2	３０
		心理学	必修	2	３０
		倫理学	必修	1	２０
		社会学	必修	1	１５
		英語	必修	2	３０
専門基礎分野	人体（歯・口腔を除く）の構造と機能	解剖学	必修	2	３０
		組織発生学	必修	1	２０
		生理学	必修	1	２０
		生化学	必修	1	２０
	歯・口腔の構造と機能	口腔解剖学	必修	2	３０
		歯牙解剖学	必修	2	３０
		口腔生理学	必修	1	２０
	疾病の成り立ち及び回復過程の促進	病理学（含口腔病理学）	必修	2	３０
		薬理学（含歯科薬理学）	必修	2	３０
		微生物学（含口腔微生物学）	必修	2	３０
	歯･口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み	口腔衛生学	必修	2	３０
		公衆歯科衛生	必修	2	３０
		衛生学・公衆衛生学	必修	2	３０
専門分野	歯科衛生士概論	歯科衛生士概論	必修	2	３０
	臨床歯科医学	歯科臨床概論	必修	1	２０
	歯科予防処置概論	歯科予防処置	必修	3	１０５
	歯科保健指導論	歯科保健指導	必修	3	９０
	歯科診療補助論	歯科診療補助	必修	3	１０５

		感染予防	必修	１	１５
		歯科器械・材料学	必修	２	３０
	臨地実習（含臨床実習）	臨地・臨床実習	必修	１	４５
選択分野	基礎分野	情報リテラシー	必修	２	３０
		コミュニケーション概論	必修	１	２０
		接遇対応	必修	１	２０
	専門分野	看護概論	必修	１	２０
	合　計			５３	１０３５

２年次

	教育内容	授業科目	必修・選択	単位数	時間数
専門基礎分野	歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み	歯科保健統計	必修	２	３０
専門分野	臨床歯科医学	保存修復学	必修	１	２０
		歯内療法学	必修	１	２０
		歯周療法学	必修	２	３０
		歯科補綴学	必修	２	３０
		歯科矯正学	必修	２	３０
		口腔外科・歯科麻酔学	必修	２	３０
		小児歯科学	必修	２	３０
		障害者歯科学	必修	１	１５
		高齢者歯科学	必修	１	１５
		歯科放射線学	必修	１	１５
	歯科予防処置論	歯科予防処置	必修	４	１４０
	歯科保健指導論	歯科保健指導	必修	３	９０
		栄養指導	必修	２	３０
	歯科診療補助論	歯科診療補助	必修	４	１４０
		臨床検査	必修	１	１５
		摂食機能訓練法	必修	１	２０
	臨地実習（含臨床実習）	臨地・臨床実習	必修	６	２７０
選択分野	専門分野	介護技術法	必修	２	３０
		臨床医学・救急蘇生法	必修	２	３０
	合　計			４２	１０３０

３年次

	教育内容	授業科目	必修・選択	単位数	時間数
専門基礎分野	歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み	衛生行政・社会福祉	必修	２	３０
専門分野	歯科予防措置論	口腔保健管理	必修	１	３０
	歯科保健指導論	歯科保健指導	必修	２	３０
	臨地実習（含臨床実習）	臨地・臨床実習	必修	１３	５８５
選択分野	専門分野	先進歯科概論	必修	１	１５
		総合歯科学	必修	４	１２０
	合　計			２５	８４０

【学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等】

・歯科衛生士国家試験受験資格

・日本語検定

３．教職員

【教職員数】

・校　　長　　１名
・副　校　長　　２名
・教務部長　　１名
・副教務部長　　２名
・専任教員　　６名
・非常勤教員　　３名
・非常勤講師　７３名
・事務職員　　２名
・パート職員　　１名

【研　修】

《専門分野における実務に関する研修等》

令和３年度実績

日　付	研修会等
４月５日（月）	第５回 データ分析手法：事例実演 授業評価・学校評価アンケート１
４月１２日（月）	第６回 データ分析手法：事例実演 授業評価・学校評価アンケート２
	第４回 選択肢（種類）：選択肢４つと５つで何が違うの？等
４月１８日（日）	第４回グローバルスタンダード無料セミナー

４月１９日（月）	第７回 データ分析手法：事例実演 オープンキャンパス・オープンスクール１
	第５回 選択肢（尺度）：平均が計算できない５段階評価とは？等
４月２５日（日）	第２７回沖縄県歯科衛生士研究発表会
４月２６日（月）	第８回 データ分析手法：事例実演 オープンキャンパス・オープンスクール２
	第６回 授業評価アンケートの質問作成
５月１０日（月）	第９回 志望動機や成績向上の要因を探る-質的比較分析-
	第７回 授業評価アンケートの質問作成
５月１７日（月）	第１０回 データ分析手法：事例実演 授業評価・学校評価アンケート１（数値データ）
	第８回 授業評価アンケートの質問作成
５月２４日（月）	第１１回 データ分析手法：事例実演 オープンキャンパス・オープンスクール１
	第９回 オープンキャンパス・オープンスクールのアンケート作成
５月３１日（月）	第１２回 データ分析手法：事例実演 オープンキャンパス・オープンスクール１
	第１０回 オープンキャンパス・オープンスクールのアンケート作成
６月６日（日）	第１回沖縄県障害者歯科地域協力医研修会
６月７日（月）	第１３回 データ分析手法：事例実演 オープンキャンパス・オープンスクール２
	第１１回 無料アンケートツールの使用実演
６月１３日（日）	第２回沖縄県障害者歯科地域協力医研修会
７月４日（日）	第３回沖縄県障害者歯科地域協力医研修会
７月２５日（日）	健口サポート研修会について
８月２０日(金)～２２日(日)	第２６・２７回　合同学術大会　日本摂食嚥下リハビリテーション学会（ハイブリッド）
８月２８日（土）	フィンランドむし歯予防研修２０２１
８月２９日（日）	第４回沖縄県障害者歯科地域協力医研修会
９月１８日（土）	日本歯科衛生学会　第１６回学術大会
９月１９日（日）	第５回沖縄県障害者歯科地域協力医研修会
９月２５日（土）	第２４回日本障害者歯科学会総会および医学会学術大会（ＷＥＢ）

９月２６日（日）	みるみるお家がキレイになる！～整理整頓・収納術～
１０月３日（日）	第６回沖縄県障害者歯科地域協力医研修会
１０月３１日（日）	新人研修会　顎模型を用いてのＳＣ．ＳＲＰ実習
１１月２８日（日）	新人研修会　下顎舌側・上顎臼歯部をマスターしよう！顎模型を用いてのＳＲＰ実習
１２月１８日（金）～２８日	第１２回日本歯科衛生士教育学会　歯科衛生士専任教員講習会Ⅵ（ＷＥＢ）
１月１６日（日）	令和３年度糖尿病と歯周病に関する研修会（ＷＥＢ）
１月２３日（日）	令和３年度沖縄県歯科医師認知症対応力向上研修
１月３０日（日）	第１回歯科衛生士会学術研修会

【進級・卒業の要件】

・本校で定める規定の単位を取得した者
・出席すべき日数の２/３以上を出席した者
・単位及び卒業の認定：学業成績、出席状況について評定の上、教務委員会の議を経て認定とする

【資格取得実績】

下記アドレスにて（沖縄歯科衛生士学校ホームページ）情報公開
http://www.okisi.org/school/minutes

【卒業後の進路】

下記アドレスにて（沖縄歯科衛生士学校ホームページ）情報公開
http://www.okisi.org/school/minutes

４．キャリア教育・実践的職業教育

【キャリア教育への取組状況】

・主に実習等を通して、専門職業的視点や勤労観についての教育を行い、自立した社会人として活躍できるよう支援

【実習・実技等の取組状況】

授業科目名	時間数	単　位	年　次	実施期間
臨地・臨床実習	４５時間	１単位	１年次	２月～３月
	２７０時間	６単位	２年次	１１月～２月
	５８５時間	１３単位	３年次	５月～１１月

実習の目的	《口腔保健医療センター》 障害児（者）専門歯科診療所での実習を通し、歯科衛生業務内容を理解し、併せて医療人として広い視野と豊かな人間性を養う事を目的とする．障害特性や障害児（者）の歯科治療において歯科衛生業務を学ぶ. 《病院歯科口腔外科》 歯科衛生業務を行うために必要な顎・口腔領域に生じる各種疾患の特徴と症状、診断法及び治療法及び周術期口腔機能管理について理解するために、指導教員のもと実習を行う. 《社会福祉施設（社会就労センター、ディサービス）、地域支援課》課 歯科衛生業務を行うために必要な障害児者及び高齢者の身体的・心理的特徴について理解するために、指導教員のもと実習を行う. 《保健相談センター、幼稚園》 歯科衛生業務を行うために必要な小児の身体的・心理的特徴について理解するために、実習指導者のもと実習を行う 《一般歯科診療所、矯正歯診療所》 歯科衛生業務を修得するために、歯科診療の場を通して歯科衛生士として必要な知識、技術及び態度を身につけるために指導教員のもと実習を行う. 又、矯正歯科においては不正咬合の症状及び治療法を理解するために、指導教員のもと実習を行う.
実習施設との 連携の基本方針	《口腔保健医療センター》 本校母体である沖縄県歯科医師会とその会員によって運営されており、学生一人一人に歯科衛生士が指導者として担当する体制が整っている.学生教育、実習受け入れについて十分な理解を頂き長年の実績がある. 《病院歯科口腔外科》 病院歯科口腔外科で、医科歯科連携、多職種連携の大切さを学ぶ重要な位置づけであり、学生教育、実習受け入れについて十分な理解を頂き教育体制が整っている. 《社会福祉施設（社会就労センター、ディサービス)》 《保健相談センター、幼稚園》 集団を対象に健康教育の実践等、地域保健活動の場を通して歯科衛生士として必要な知識、技術及び態度を身につける重要な位置づけであり、学生教育、実習受け入れについて十分な理解を頂き教育体制が整っている．長年の実績がある. 《一般歯科診療所、矯正歯科診療所》 学生の実習受け入れ実績があり、実習連絡会議にも参加し、指導教員が充実している施設を選定．学生教育、実習受け入れについて十分な理解を頂き教育体制が整っている.

実習施設との連携内容	・担当教員と当該実習施設の実習指導者とで事前に打ち合わせを行う．実習前後には、臨床実習担当者会議を開催し実習全体の概要について詳細説明をし、意見交換を行う．実習期間中は、担当教員が巡回訪問を実施し、学生の実習状況につき直接確認するとともに、実習指導者と情報交換を行う．
学習成果の評価	・協調性、学修意欲、歯科衛生士業務の知識・技能に関する修得状況等、評価項目を予め設定し、各々５段階評価を行う．
実習・演習等の計画	※実習先により、日程が異なる
１日目	・オリエンテーション
２～５日目	・実習指導者のもと見学実習等
６～最終日	・施設の指導者のもとで既習技術を用いて実習 ・実習指導教員による実習の総括
連携する実習施設・企業等	沖縄県口腔保健医療センター、琉球大学病院、南部医療センター・こども医療センター、南部徳洲会病院、沖縄県立中部病院、わかたけ、浦添市保健相談センター、宜野湾市保健相談センター、他２８施設

【就職支援等への取組状況】

・社労士の講話を通して、就職についての心構えや面接においての礼法指導等について学ぶ.

・会立の求人案内の閲覧、就職先との面接.

５．様々な教育活動・教育環境

【学校行事への取組】

・下記アドレスにて（沖縄歯科衛生士学校ホームページ）情報公開.

http://www.okisi.org/school/minutes

【校外活動・ボランティア活動】

・学校行事に関する各実行委員会活動.

・ボランティア活動.

本校へボランティア募集のあった案内から、学生自身・学校全体で申込み活動しています.

６．学生の生活支援

【学資支援への取組状況】

入学前セミナー	入学予定者に、入学後安心して学業に専念し、学校生活が送れるようサポート
担任・副担任制度	各クラスに担任・副担任を置き、学生の学習支援や、個別面談を実施.また、必要に応じて保護者面談を実施し、学生一人ひとりの丁寧な指導に努めている
通学支援	遠距離からの学生を中心に駐車スペースを完備

医務室利用	医務室を設置して、体調不良時に利用できるベッドを設置
健康診断の実施	健康管理の為、定期健康診断を毎年実施
学生保険の加入	通学中、実習中、学校行事参加中等に発生した不慮の事故、器物破損等について補償している
就職支援	就職説明会の開催し、就職をサポート
アルバイト情報	本校に寄せられたアルバイト情報を掲示板にて掲示している

７．学生納付金・修学支援

【学費について】

年次	１年次	２年次	３年次	●その他諸経費 教科書代、実習器具、制服・実習着等は別途負担 １年次：約２３万円 ２年次：約　６万円 ３年次：約　１万円 ※年度により変動がございます。
入 学 金	２００,０００円	－	－	
授 業 料	４００,０００円	４００,０００円	４００,０００円	
実 習 費	１２０,０００円	１２０,０００円	１２０,０００円	
学生諸費	４０,０００円	１００,０００円	１００,０００円	
合　　計	７６０,０００円	６２０,０００円	６２０,０００円	

【修学支援について】

・本校独自の奨学金
・日本学生支援機構奨学金
・高等教育修学支援新制度
・「専門実践教育訓練指定講座」認定校

８．学校の財務

・下記アドレスにて（沖縄歯科衛生士学校ホームページ）情報公開
http://www.okisi.org/school/minutes

９．学校評価

・下記アドレスにて（沖縄歯科衛生士学校ホームページ）情報公開
http://www.okisi.org/school/minutes